



充実した毎日 留学に是非チャレンジを

社会科学科4年 清本 侑秀

2014年5月からこの1月までの8ヶ月間、米国のテネシー工科大学（TTU）に留学しました。海外でマーケティングを勉強するのが夢で、留学に興味を持っていたので、大学の留学説明会には積極的に参加していました。

渡米前は、米国での生活にワクワクしていましたが、日が近づくにつれてビザの手続き等に大きな不安を抱えていたことを今でも覚えています。



図書館のエントランス

留学先のクックビルはアメリカ南部のテネシー州に位置する小さな町で、よくも悪くも何もないのが特徴といった感じの町でした。

3ステッププログラムでは、最初に大学付属の語学学校（ESL）で大学の授業についていけるように、3か月間英語の勉強をみっちり行いました。ESLの間は世界中から集まった留学生との交流があり、毎日がとても充実していました。終了後の8月からはTTUの学生としてFall Term（秋学期）の間学びました。

学んだのはマーケティング、企業会計、日本剣術、代数学、ビジネスコンピュータ、ESLの6つでした。それぞれが楽しいこともあり、大変なこともありといった感じでしたが、終わってみるととてもよい経験だったなと今もしみじみ思います。

特にマーケティングのグループによるプレゼンテーションはそれまであまり話したこと



ナイトパーティー

がなかった学生たちともあらためて話し合い、一緒に課題に取り組むことができ、発表成功後の達成感は一潮でした。留学してみたいけど外国に長期で行くことに不安を感じているという人がいたら、私は思い切って

留学してみることをオススメします。（終）

